

2020. 11. 19 校長室から

初めてのオンライン

水陽祭を終えて・・・

初めてのオンライン**水**陽祭が、コロナ禍という状況下で何とか実施できました。

保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

中止という選択肢があった中、子どもたちのためにできることを！と知恵を絞っての開催でした。何十年も歴史のあるこれまでの「水陽祭」と、様々な行事が中止や延期にせざるを得ない中で、批判や非難を恐れずに実施した「**新しいスタイルの水陽祭**」とは比べる対象ではないと思っています。

この**挑**戦に、校長として拍手を送りたい！そんな気持ちです。

保護者の皆様に、当日はもちろん、準備をしているときの子どもたちの嬉々とした様子、オープニングや各コーナーでの緊張感をお伝えできなかったことは非常に残念に思っています。また、今回は、「**子どもたちのために！**」をメインに考えておりましたので、保護者や地域の皆様のための・・・というところに配慮が行き届かなかったことに関しては、校長としての判断であり、何とぞご容赦いただきたいと思います。

スタジオの様子



各学級の様子



通常登校が始まってから(6月22日～)5ヶ月が経とうとしていますが、コロナ感染症の状況は予断を許しません。批判を恐れずに申しますと、そのような状況下での挑戦に対する激励の言葉は、教師が子どもたちの可能性を信じて挑戦し続けていくための「原動力」や「後押し」になります。是非とも、大きな心で応援していただければ幸いです。※逆に挑戦をあきらめるストッパーにもなるのが何気ない言葉のナイフでもあります(TT)。

今後も、「やってみよう！」という学校のグランドデザインテーマのもと、我々は

できることから一歩前に進みます！！是非一緒に前に進みましょう！！